

- 奈良県、兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、香川県、愛媛県、徳島県、高知県) 4名
 九州地区(山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県) 3名
 沖縄地区(沖縄県) 1名
 2. 監事は、通常会員の中から2名互選される。
 3. 通常会員は、理事および監事に立候補することが
-

できる。

4. 他の通常会員によって書面により理事および監事に推薦され、かつそれを承認した通常会員は、推薦候補となることができる。
5. 理事および監事は、立候補者および推薦者以外の通常会員からも選挙される。
6. 理事および監事の選挙は、それぞれ種類別に連記する無記名文書投票とする。

昭和55年度朝日学術奨励金推薦・応募要領

1. 本奨励金の贈呈対象は、個人、グループ、団体を問いません。独創的な研究で研究費に恵まれない研究者の応募を期待します。いくつかの学問領域にまたがる、いわゆる「学際研究」も歓迎します。
2. 対象となる研究は、継続中のものでも、これから始めるものでも結構です。また同じ研究に対して継続して贈呈する場合もあります。
3. 応募は原則として学界の関係者からの推薦が望まれています。「昭和55年度朝日学術奨励金候補推薦・応募用紙」は、

〒100 東京都千代田区大手町1-3-4
 気象庁予報部電計室 新田 尚
 Tel (03) 212-8341 内 449

まで御請求下さい。

4. 奨励金の希望金額には、特に制限はありません(なお、昨年度の贈呈金額は6研究に対して合計1050万円でした)。
 5. 朝日新聞社内に設けられた選定委員会が、候補研究につき学各界方面的意見をきき、選定します。
 6. 締切りは2月29日(朝日新聞社到着)です。
-

月例会「長期予報と大気大循環」のプログラム

日時 昭和55年2月23日(土) 9:30~12:00

会場 気象庁第1会議室

発表題目

1. 長期予報数値モデルについて
 福谷 博・田中康夫(気象庁長期予報課)
2. 月平均の気温予報値の特徴について
 荒井 康(気象庁長期予報課)
3. マクロ気象学と長期予報—モスクワ・オリンピック

天候予測一

和田英夫(北海道教育大学)

4. 500 mb 面気圧場に及ぼす火山噴火と太陽活動の影響
 須田滝雄(岐阜大学)
 5. 天気変化にみられる約30日の周期性について
 関根勇八(気象庁長期予報課)
 平沢健造(気象協会中央本部)
-

正誤表(つぎの通り誤植がありましたのでお詫びして訂正させていただきます)

卷号	ページ	行	誤	正
26. 12	744	4	B 5版	A 5版